

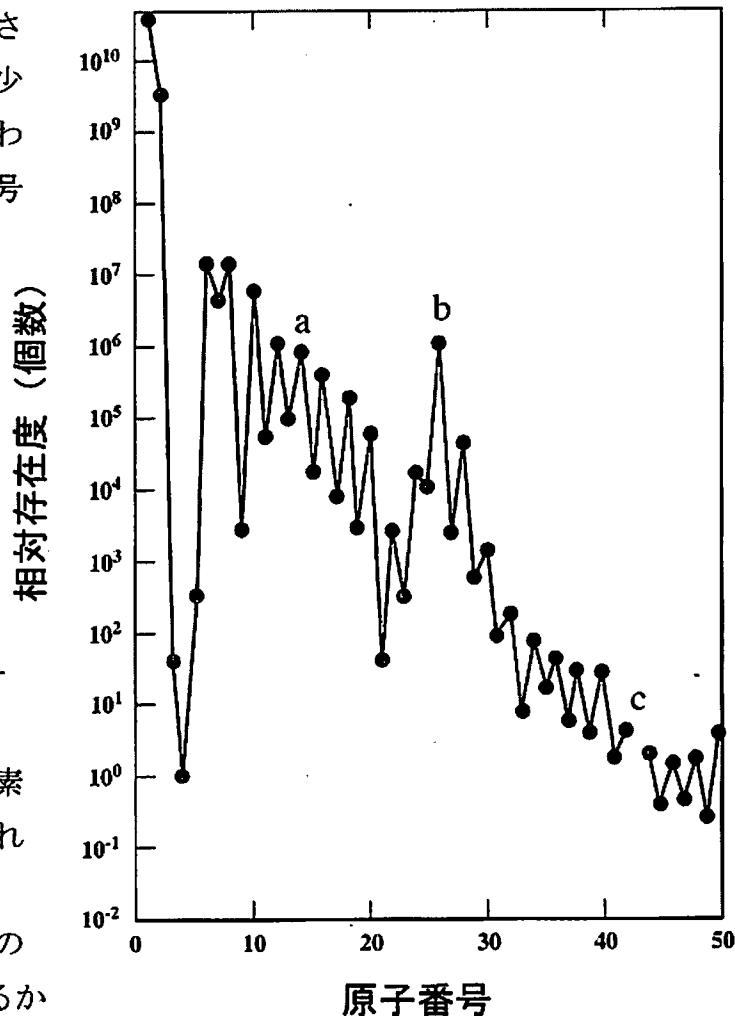
問題5 地球化学 (100点)

以下の問い（問1、問2）に答えよ。

問1 次の文を読んで、設問（1）～（6）に答えよ。

右下のグラフは、原子番号50までの太陽系の元素の存在度を示している。縦軸は各元素の相対存在度、横軸は原子番号を示す。この図をみると、全体的には、原子番号が増加するにつれておおよそ存在度が減少しているが、その他のいくつかの特徴があげられる。以下の問いに答えよ。

- (1) 元素aよりも原子番号の小さな元素で、存在度の著しく少ないものが3つあることがわかる。これら元素の元素記号を示せ。
- (2) この図中にも見ることができる Oddo-Harkins rule と呼ばれる特徴がある。これを説明せよ。
- (3) 元素bは、原子番号が大きな元素であるにも関わらず、周りの元素に比べ元素存在度が高い。元素bの元素記号を示せ。
- (4) 原子番号43(図中c)の元素はほとんど存在しない。それはなぜか、簡単に述べよ。
- (5) 元素a,bは、それぞれ地球のどこに主成分として存在するか答えよ。
- (6) 主として元素bとNiの合金からなる隕石が存在する。この隕石の形成過程を説明せよ。



(次ページに続く)